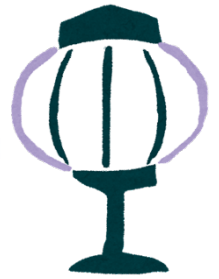




第37号

こまがた元気会だより



「こまがた元気プラン」ができました！

これまでもお知らせしていますように、令和5年度において福島県地域創生総合支援事業（サポート事業）の支援により策定作業を進めてきた「こまがた元気プラン」が2月18日の代表者等懇談会において承認されました。「こまがた元気ビジョン」を上位の計画として、令和6年度～8年度のこまがた元気会の新たな取組の指針となります。サポート事業の支援をいただき更なる取組の展開を進めてまいりますので御協力をよろしくお願いいたします。

プランの内容は改めてダイジェスト版を各戸に配布する予定ですが、骨子は裏面をご覧ください。

こまがた元気プラン

駒形地区の将来像

住みよく元気な「こまがた」の創造
～田舎暮らしはステータス～

将来像の実現に向けて

みんなであつなごう未来へ！“悠久の里・駒形”



（喜多方市指定天然記念物「杵子ヶ入メグスリノキ」を背に駒形小学校の子どもたち）

こまがた元気会

令和6年2月

新館の名称決定！「よっか」です！

マルシェの Mascot キャラクターの名前も決まりました！

前号（第36号）でもお知らせしましたが、地区の新たな交流・活動拠点



「駒形げんき交流館」の愛称は<よっか>に決まりました。

会津の方言で「立寄ろうか」の意味です。ぜひ<よっか！>の掛け声でお立ち寄りください。

農産物直売所「こまがた元気マルシェ」の Mascot の愛称については、駒形小学校2年 林真彩さんの考えた名前を使わせていただきます。他にも、とてもいい名前がいっぱいであり悩みました。駒形小学校の皆さん！ご協力ありがとうございます！

今後はマルシェの Mascot として活躍するよう頑張っています！！

みどり色のくま

名前が決まりました！

その名も『^{げん まる}元丸』

駒形小学校2年 林真彩さんの考えた名前を使わせていただきます。他にも、とてもいい名前がいっぱいであり悩みました。駒形小学校の皆さん！ご協力ありがとうございます！今後はマルシェの Mascot として活躍するよう頑張っています！！

名前由来
元気の元+マルシェのマル



令和6年2月29日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO 法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市寺田 4905-21

<みんなであつなごう未来へ!“悠久の里・駒形”> 新しい「こまがた元気プラン」のキャッチフレーズです！



こまがた元気ビジョンに掲げる地区の将来像「住みよく元気な『こまがたの創造』～田舎暮らしはステータス～」の実現に向け、地域の魅力を活かし地域の課題に対応して、これまでの取組成果を踏まえてプランの旗印のもとに新たな取組を展開します。

地域の魅力 (地域資源)	縄文時代後期の遺跡の発掘が進められるなど長い歴史を有し、由緒ある寺社や伝承・祭り、雄国山麓の豊かな自然と景観、日橋川や山麓からの清流が潤す里の水田などの誇るべき【お宝】が数多くあります。
地域課題	一方で、少子高齢化と人口減少が進み、空き家・耕作放棄地・鳥獣被害の増加、農業の担い手不足、集落の維持困難等の様々な課題も生じています。

～こまがた元気会のこれからの取組～

こまがた元気会は、このような地域資源を活かし課題に対応して少しでも地区を元気にしようと令和元年7月から活動しています。

これまでの取組を踏まえ現状と課題に対応して地区の未来へ新たな展望を切り拓くために、令和5年度において福島県地域創生総合支援事業（サポート事業）の支援を受けて、新たな計画「こまがた元気プラン」を策定しました。今後3年間（令和6～8年度）の重点的な取組を4プロジェクト等として取りまとめています。

*これまでのビジョンは、取組の方向性を示す上位の計画として今後10年間（令和6～15年度）延長します。

<p>A：「農」基盤とした持続可能な里づくりプロジェクト 農産物直売所（マルシェ）の拡充、農産物加工のスタート、土づくりから野菜栽培の体験活動、空き家・遊休農地活用した滞在・交流受入れの体制整備、新規就農（希望）者への情報提供等支援事業 等</p>	
<p>B：雄国山麓の魅力を活かした憩いと癒しの里づくりプロジェクト 自然ふれあい拠点（南原堤）の整備、雄国山麓の《お宝》掘り起こし活動、里地・里山の魅力を巡り歩くための環境整備、カントリーウォーク（自然体験）、花で彩る里づくり（桜、ざる菊など）、レクリエーション等の交流・活動拠点の整備に向けた調査検討 等</p>	
<p>C：歴史・文化・産業遺産を後世につなぐ里づくりプロジェクト Bプロジェクトと連携した里巡りの環境整備とカントリーウォーク、駒形の魅力の学習・発信・伝承活動 等</p>	
<p>D：共に支え合う安全・安心な里づくりプロジェクト 高齢者世帯等の困りごとへの《ちょっとした手助け》をする有償ボランティア活動、高齢者世帯等へのメッセージ付き弁当の配達、駒形げんき交流館を拠点とした自由な集いや交流活動（健康相談、子育て支援、子どもたちの学習支援等）、Bプロジェクトと連携したカントリーウォーク 等</p>	
<p>α：活動支援共通プログラム 交流・活動拠点の整備・充実、情報収集・学習・リーダー育成活動、情報発信活動、IT化対応活動 等</p>	